

第九回 神戸能

◆ 平成29年3月20日(祝月)
午後1時開演(午後12時半開場)
◆ 神戸文化ホール 中ホール

能

経正 久保信一郎

替之型

狂言

六地藏 善竹忠亮

能

玄象 上田貴弘

替之型
宛



主催/ 公益社団法人 能楽協会神戸支部

共催/ 公益財団法人 神戸市民文化振興財団 神戸文化ホール

全席自由席(税込) 4,700円 学生 1,800円

※未就学児の入場はご遠慮いただきます

チケット発売日

文化ホール友の会先行予約

2016年12月13日(火)10:00~

一般発売2016年12月16日(金)10:00~

■ チケット発売

神戸文化ホール プレイガイド

チケットぴあ(Pコード:455-256) ☎078-351-3349

ローソンチケット(Lコード:55644) ☎0570-084-005

eプラス (<http://eplus.jp>)

CNプレイガイド

☎0570-08-9999

■ 交通…地下鉄「大倉山駅」下車すぐ、

「JR神戸駅」・「高速神戸駅」から北へ徒歩10分

■ 問い合わせ先…

神戸文化ホールプレイガイド ☎078-351-3349

写真提供 ウシマド写真工房
©公益社団法人能楽協会

第九回 神戸能

2017年3月20日(祝・月)午後1時開演(午後12時半開場)

解説 笠田昭雄



能 「経正」 替之型

平経正 僧都行慶	久保信一朗 是川正彦	後見	山村啓雄 山田義高
笛 小鼓 大鼓	八木原周平 高橋奈王子 大村滋二	地謡	藤井徳三 笠田三稔 橘保向 田中章文 上田宜照 笠田祐樹 上田顕崇 森田彩子

能 経正 替之型

源平の合戦で討死した平経正の霊を弔うため、仁和寺の僧行慶が、琵琶の名手であった経正が寺に預けていった青山という琵琶を仏前に供え法事(管弦講)を行っています。

すると経正の亡霊が現れ、懐かしげに琵琶を弾き、夜遊の舞を舞います。しかし突然修羅の苦しみが襲いかかり、自分の浅ましい姿を恥じ、経正は灯火を吹き消して暗闇に失せるのでした。

狂言 「六地藏」

酔薑 田舎者 酔薑 酔薑	善竹忠亮 阿草一徳 稲田裕 前川吉也	後見	岡村和彦 牟田素之
-----------------------	-----------------------------	----	--------------

休憩

狂言 六地藏

ある田舎者が地藏堂に六地藏を安置しようと都へ出かけ仏師を探します。そこへ「すっぱ」(詐欺師)が声をかけてきて自分こそが仏師だと名乗り、六地藏を作る事を請け負いますが、地藏など作れるはずもなく・・・



能 「玄象」 替之型 窈

尉 村上天皇 龍神 姥 藤原師長 従者 従者 従者 下人	上田貴弘 藤谷音彌 笠田昭雄 勝部延和 江崎欽次朗 和田英基 松本義昭 善竹忠重	後見	吉井基晴 上田大介 佐伯紀久子
笛 小鼓 大鼓 太鼓	八木原周平 古田知英 大村滋二 梶谷義男	地謡	藤井完治 上田拓司 下川宜長 森壽子 藤井丈雄 上田宜照 梅谷宏 笠田祐樹

能 玄象 替之型 窈

琵琶の奥義を極める為、入唐を志した琵琶の名手 藤原師長は須磨の浦で、老夫婦に一夜の宿を借ります。乞われるままに琵琶を弾いていると、村雨が降り出したので、老夫婦は屋根に苫を敷き、雨の音と琵琶の音の調子を合わせるのでした。これに感心した師長は、老夫婦に一曲を所望。老夫婦の奏でる琵琶と琴の素晴らしさに自分の未熟さを知ります。村上天皇と梨壺女御の霊であると明かした老夫婦は、師長の入唐を留める為に現れたことを告げて姿を消します。

- 中入 -

再び村上天皇の霊が現れ、龍神に名器・獅子丸を持って来させ師長に授けて奏でると、天皇も秘曲を舞い、やがて飛行の車で空へ上り、師長も名器を携えて都へと帰って行くのでした。



神戸文化ホール

